Report 02

平成23年度 廃棄物・リサイクル対策関係

―日本とアジアの安定した成長を支える循環型社会実現に向けた取組
―安全・安心な生活を実現するための取組

1.世界に通用する静脈産業の育成

循環型社会づくりを通じて日本経済の成長につなげるため、世界に通用する静脈産業メジャーの育成とその海外展開を支援するとともに、アジア3R推進フォーラム等を活用した国際的な循環型社会の構築を戦略的に展開する。また、廃棄物輸入の円滑化を通じた新たなビジネスの創出と、アジア地域循環への貢献を同時に実現する。さらに、リユース事業等の3R活動による環境負荷低減効果の見える化の推進、次世代廃棄物処理技術の研究の推進等により、国内静脈産業ビジネスの基盤強化を図る。

2.地域における循環資源の高度利用等

地域における低炭素社会づくりに貢献するため、エネルギー回収推進施設及びリサイクル推進施設の整備や廃棄物系バイオマスの利活用を推進する等、廃棄物・リサイクル分野における温暖化対策を強化する。また、中長期の循環型会社会づくりに向けて2030年の物質循環のグランドデザインを提示するとともに、地域循環圏の発展のための戦略を策定する。

3.安全・安心な廃棄物処理・リサイクルの推進

人の健康や生活環境に深刻な悪影響を及ぼすおそれのあるPCB廃棄物、アスベスト廃棄物を始めとした有害廃棄物等の適正かつ安全な処理を推進する。また、不法投棄等の残存事案への着実な対応を図る。

4.単独処理浄化槽の転換など浄化槽の更なる整備の推進

1,800万人に及ぶ汚水処理施設の未普及人口を解消するため、浄化槽整備の推進、特に単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するとともに、民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方を検討する。また、日本のし尿処理システムの国際的普及を図る。

〔注〕3R(スリーアール):
リデュース(Reduce:廃棄物の発生抑制)、 リユース(Reuse:再使用)、
リサイクル(Recycle:再生利用)

主な事項　　単位:百万円　23年度予算額(案)（22年度予算額）

1. 世界に通用する静脈産業の育成

1)静脈産業メジャーの海外展開等

日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業〈特別枠〉
～廃棄物処理・リサイクルシステムをパッケージとして海外展開～
[1,130]
600 (0)
※上段[ ]書は、環境研究総合推進費の中で計上している「静脈産業の海外展開に資する技術開発」(530百万円)を加えた額。

●アジア低炭素・循環型社会構築力強化プログラム事業
137 (152)

●廃棄物等の越境移動に係る国際的環境問題対策費
66 (73)

2)国内静脈産業ビジネスの基盤強化

●循環型社会づくりビジネス支援事業　180 (220)

●リデュース・リユースを重視した3R強化・促進プログラム
「見える化」推進費　48 (36)

●環境研究総合推進費（競争的資金）（内数）
8,007 (7,007)
※総合環境政策局予算に計上

2.地域における循環資源の高度利用等

1)循環型社会と低炭素社会の統合的実現

●循環型社会形成推進交付金（公共事業・一般廃棄物分）
[35,596 (40,146)]
31,235 (35,125)
※上段[ ]書は、他府省計上分を加えた額。

●廃棄物エネルギー導入・低炭素化促進事業（特別会計）
789 (1,300)

●廃棄物系バイオマス利用推進事業　46 (0)

環境省

予算(案)の概要

平成22年12月
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

政府は、昨年12月24日に平成23年度予算政府案を閣議決定した。
環境省の廃棄物・リサイクル関係予算は、613億円となった。

●不法投棄跡地等利用推進事業費補助金　100（　0）
●廃棄物処理の3R化・低炭素化改革支援事業　57（　0）

2)循環型社会の高度化に向けたビジョン・戦略の策定

●2030年循環型社会のグランドデザイン検討・実現事業　10（　0）
●低炭素型「地域循環圏」整備推進事業　57（　64）

3.安全・安心な廃棄物処理・リサイクルの推進

●特別管理廃棄物処理基準等設定費　36（　11）
●PCB廃棄物適正処理対策推進事業　97（　107）
●クリアランス廃棄物管理システム整備費　20（　18）
●産業廃棄物不法投棄等原状回復措置推進費補助金　3,670（　3,670）

4.単独処理浄化槽の転換など浄化槽の更なる整備の推進

●循環型社会形成推進交付金（公共事業・浄化槽分）
［10,969（12,040）］
10,527（11,688）
※上段［　］書は、他府省計上分を加えた額。

●民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方検討調査費　7（　0）
●し尿処理システム国際普及推進事業費　16（　20）

参 考

Ⅰ 廃棄物・リサイクル対策関係予算（公共事業の他府省計上分を除く）

●公共事業
平成22年度当初予算額　59,134百万円 ①
平成23年度予算額（案）　52,820百万円 ②
差引増△減額（②−①）　△6,314百万円（89.3%）

●非公共（本省予算）
平成22年度当初予算額　7,888百万円 ①
平成23年度予算額（案）　7,633百万円 ②
差引増△減額（②−①）　△255百万円（96.8%）

●非公共（地方環境事務所予算）
平成22年度当初予算額　52百万円 ①
平成23年度予算額（案）　46百万円 ②
差引増△減額（②−①）　△6百万円（88.5%）

●エネルギー対策特別会計
平成22年度当初予算額　1,329百万円 ①
平成23年度予算額（案）　789百万円 ②
差引増△減額（②−①）　△540百万円（59.4%）

●合　計
平成22年度当初予算額　68,403百万円 ①
平成23年度予算額（案）　61,288百万円 ②
差引増△減額（②−①）　△7,115百万円（89.6%）

Ⅱ 公共事業の内訳

（単位:百万円）

	平成22年度予算額	平成23年度予算額(案)	対前年度差引増△減額	対前年度比(%)
循環型社会形成推進交付金	(52,186) 46,813	(46,565) 41,762	(△5,621) △5,051	(89.2%) 89.2%
一般廃棄物処理施設	(40,146) 35,125	(35,596) 31,235	(△4,550) △3,890	(88.7%) 88.9%
浄化槽	(12,040) 11,688	(10,969) 10,527	(△1,071) △1,161	(91.1%) 90.1%
廃棄物処理施設整備費補助金	12,216	10,912	△1,304	89.3%
廃棄物処理センター等	5,816	1,512	△4,304	26.0%
PCB処理施設	6,400	9,400	3,000	146.9%
廃棄物処理施設災害復旧費補助金	0	50	50	—
調査費等	105	96	△9	91.4%
合　計	(64,507) 59,134	(57,623) 52,820	(△6,884) △6,314	(89.3%) 89.3%

注:交付金の上段(　)書きは国土交通省計上分(北海道、離島、奄美)及び内閣府計上分(沖縄)を含んだ総額
※この他、内閣府に地域再生基盤強化交付金(汚水処理施設整備交付金)を計上